



久米島町立大岳小学校

大岳だより

令和4年12月14日 第9号 発行者 新垣 忍

大岳小学校学校目標

- ◎自ら考え、進んで学習にはげむ子
- ◎豊かな心で思いやりのある子
- ◎最後までやりぬく子
- ◎健康で明るい子

師 走

暦は12月 師走です。吹く風も冷たく半袖で過ごすには厳しい季節（子供たちの中にはまだ半袖がいますが）となりました。保護者の皆様いかがお過ごしでしょうか。

二学期もあと2週間ほどで終わります。学校では長かった二学期のまとめを担当と共に頑張っているところです。これからも天真爛漫な子どもを目指して職員一同取り組んでいきますので今後ともご支援ご協力よろしくお願いします。いします。



【研究授業】

今年度も研究テーマに「深い学びを目指し主体的に学習に取り組む児童の育成」を挙げ、根拠を挙げながら友達と意見の交流をして考えを深める授業を主に行っています。更に今年は、タブレット（クロムブック）が全員に配られたのでそれを効果的に活用する工夫も行っています。5年生、6年生ではタブレットを活用した研究授業が行われました。

（5年：大造じいさんとガン）



教科書に書かれてある文を根拠に話し合います。話し合いには根拠、理由をはっきりさせて臨みます。



りこチャンネル

「ティック・トック」ならぬ「ムックトック」です。一人一人が棕鳩十作品の良いところをまとめ、おすすめ場面を朗読した動画をアップし大岳小学校の中だけで公開しています。全児童、全先生方がそれを見てコメントすることができます。大岳版SNSです。授業の中でこれだけのこともできるようになってきました。私もこの流れに乗り遅れないようにしなければ(^_^)

（6年：狂言 柿山伏・柿山伏について）



3人の画面は共有されてます。「これはこっじゃない」と一人が動かしたら、そのまま3人が見ている画面も動きます。消したりコピーもすぐできるので話し合いが効率的に出来ます。



古典芸能「柿山伏」を取り上げ現代まで受け継がれている理由を明らかにしようという学習です。この時間は昔の人と今の人のものの見方や考え方の共通点、相違点についてまとめることをめあてとしています。話し合いを効果的に行うツールとしてタブレットを活用しました。



グループで話し合い仲間分けをした画面がそのまま大型テレビに映し出されます。手前の児童の画面と大型テレビの画面が連動しています。全体で情報を共有するときいちいち黒板に書く必要がないので大幅な時間短縮になります。もはや話し合いに紙がいなくなる時代となりました。



学校ホームページで見ることも出来ます。

<http://www.otake-s.ed.jp/> 又は⇒

